

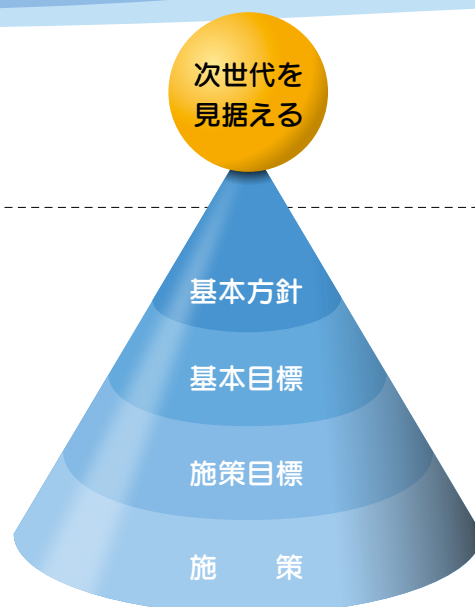


## 札幌市の下水道の使命と役割



## 1 基本方針と基本目標

札幌市の下水道事業が抱える現状と課題を踏まえ、下水道が持つさまざまな使命と役割を果たすため、平成10年4月に定めた基本理念「次世代を見据える」のもと、今後10年間の下水道事業を以下の基本方針に基づいて進めます。



### 基本方針

次世代へ良好な「暮らし」「環境」「資産と技術」をつなぎます

来るべき施設の大更新時代への備えや、浸水・地震といった自然災害への対応、さらには、深刻化する地球温暖化対策への積極的な貢献など、次世代へ良好な生活環境や社会基盤を引き継いでいくための10年間として、次の3つの基本目標を定めて事業を行います。

### 基本目標

#### 1 安全で安心な市民生活を維持します

適切な維持管理と計画的な改築により、汚水処理機能を保持するとともに、浸水や地震などの自然災害への対策を進め、安全で安心な市民生活を維持します。

#### 2 環境に与える負荷の低減に努めます

汚水処理の高度化や合流式下水道の改善により、清らかな水環境を創出するとともに、温室効果ガスの排出量削減や資源の有効利用により、環境に与える負荷の低減に努めます。

#### 3 健全で持続可能な経営を目指します

人材育成や経営効率化策などの取組を通じて、経営基盤を強化し、健全で持続可能な経営を目指します。

## 2 下水道ビジョンの体系

3つの基本目標の達成に向け、5つの施策目標と10の施策を掲げ、事業の選択と集中を図りながら、効率的・効果的に事業を進めます。また、下水道利用者である市民の皆さまのご理解のもと、効率的で信頼性の高い事業運営を行なうため、市民参画の推進を図っていきます。

### 【札幌市下水道ビジョン2020 施策体系図】



### 3 2020年に向けての施策目標

#### 基本目標 ① 安全で安心な市民生活を維持します

##### 施策目標1-1 下水道機能の維持

- 下水道施設の機能を確実に確保するため、効率的で計画的な点検・調査、修繕を実施します。
- 施設の本格的な改築時期の到来に備え、計画的・効率的な改築手法の検討を進めます。

##### 施策目標1-2 災害に強い下水道の実現

- 浸水の危険性から市民生活や都市機能を守るために、地区の優先性、緊急性に基づき、効率的な雨水対策を進めます。
- 下水道と河川の連携や市民・企業との協働により、総合的な雨水対策を進めます。
- 施設の重要度に応じて、段階的に既存施設の耐震化や代替性の向上を進めるとともに、新たな対策の目標を定めます。

#### 基本目標 ② 環境に与える負荷の低減に努めます

##### 施策目標2-1 清らかな水環境の保全と創出

- 合流式下水道における雨天時放流水質\*の改善のため、合流式下水道の改善(主に汚濁負荷量の削減や、きょう雑物(下水中のゴミ)対策)を進めます。
- 環境基本法で定められている水質環境基準の達成・維持や閉鎖性水域\*である茨戸川の水質汚濁を防ぐために、既存水再生プラザの処理の高度化を進めます。

##### 施策目標2-2 低炭素・循環型都市の実現

- 下水道施設の効率的な運転、省エネルギー設備の導入などにより、温室効果ガスの削減に努めるとともに、更なる削減に向けた新たな取組について検討を進めます。
- 下水道資源の有効利用を継続して実施するとともに、汚泥の新たな有効利用方法について検討を進めます。

#### 基本目標 ③ 健全で持続可能な経営を目指します

##### 施策目標3-1 経営基盤の強化

- 公営企業\*として、中長期的な視点に立った健全な事業運営を行います。
- 築き上げた技術力を若い職員へ継承するとともに、人材の育成に努めます。